

# デジタル一眼の上手な 買い方・選び方教えます!

いよいよ夏休み、行楽シーズン、ということ、皆さんどこか旅行に行かれたりするのではないのでしょうか? そんな時に持っていきたいのは、やっぱりカメラですよね。最近ではスマートフォンのカメラの性能もUPして、きれいな写真を撮ることができます。ハンディなサイズで気軽に撮れる、SNSにもすぐにUPできる。スマートフォンのカメラでいいんじゃないの? そんな人も多いでしょう。

ですが、時折こんな声を聞くこともあります。「あの子たち、デジタル一眼持ってたよね。いいよね。やっぱりきれいに撮れるのかな?」「でも高いんだよね〜」実はこれ、私が鎌倉で実際に聞いた、女子大生くらいの女の子たちのセリフなんです。スマートフォンのカメラで十分、だけど、もっときれいに撮れるカメラがあればもっといい。そんな雰囲気があるように思われます。

実際、Instagramに投稿されている写真の中には、スマートフォンでは絶対に撮れないような、高い品質を持つ写真が数多く投稿されています。そしてそれらの多くは、スマートフォンではなく、デジタル一眼で撮影されたものだったりします。スマートフォンではなく、あえてデジタル一眼を使う理由は、こうした高品質な写真を撮りたい! というところにあるのです。

とはいえ、さっきの女子大生風の女の子たちの発言にもあったように、デジタル一眼ってそんなにお安くはないですね。安いものなら5~6万円代やもっと安いものまでありますが、高いものとなると、何十万円もするカメラがごろごろしています。いったい何を基準に、カメラを選べばよいのでしょうか?

最初に考えた方がよいのは、「一眼レフ」か、「ミラーレス」か、です。「一眼レフ」は、カメラの中にレンズを通して入ってくる像を映し出すための鏡があり、実際の像を見ながら撮影できるカメラのことです。それに対してミラーレスは、レンズを通して入ってくる像を映し出すための鏡がなく、液晶に写った映像を見ながら撮影するカメラのことです。

ミラーレスは、鏡がない分コンパクトで軽く、持ち運びに便利です。その分、液晶画面を見ながらの撮影になるので、映像を見ているという不自然さが残ります。それに対して一眼レフは、実際の景色を鏡を通して直接見ているため、こうした不自然さがありません。代わりに、鏡がある分、カメラが大きく、重なりがちです。

「ミラーレス」か「一眼レフ」かは、このように、撮影を行うときの被写体の見え方と、どのくらいの大きさ、重さがベストかを考えて選ぶことが基準となります。

「ミラーレス」か「一眼レフ」かが決まったら、次はイメージセンサーのサイズを考えましょう。イメージセンサーとは、レンズを通して入ってきた光を受け止め、デジタルデータに変換するための部品のことです。昔のフィルムカメラで言うところの、「フィルム」に相当する部分と考えればよいでしょう。

このイメージセンサーには、マイクロフォーサーズ、APS-C、フルサイズなど、カメラによってさまざまなサイズがあります。このサイズが大きいくほど、多くの光を取り込み、多くの情報量の入った画像データを作ることができます。とはいえ、一概にイメージセンサーが大きければよいというわけではありません。サイズが大きくなれば、その分、カメラ本体のサイズも一般的に大きくなる傾向があります。また、サイズが大きくなるほど、その分、カメラの価格も上がります。ご自身の予算感や、どのくらいの大きさのカメラなら気軽に持ち歩けるか、ということも含めて、検討しましょう。

ここでは、2種類のカメラの選び方を紹介しましたが、ほかにも、メーカー、持ちやすさ、デザイン、機能、性能など、様々な要素があります。知れば知るほど選べなくなる、というのがカメラの世界だったりもしますが、まずはこの2種類のちがいを頭に入れて、そこから細かい部分に入っていくとよいのではないのでしょうか。

## 一眼レフおすすめ!



今すぐ使えるかんたんmini  
**Canon EOS Kiss X8i**  
基本&応用 撮影ガイド

種清豊・ナイスク◎著  
B6変形判・192ページ 定価(本体1380円+税)  
ISBN978-4-7741-7754-0



今すぐ使えるかんたんmini  
**Nikon D7200**  
基本&応用 撮影ガイド

ミヅタユキ・ナイスク◎著  
B6変形判・192ページ 定価(本体1380円+税)  
ISBN978-4-7741-7559-1



今すぐ使えるかんたんmini  
**Nikon D3400**  
基本&応用 撮影ガイド

コムロミホ・MOSH books◎著  
B6変形判・192ページ 定価(本体1380円+税)  
ISBN978-4-7741-8884-3

## ミラーレスおすすめ!



今すぐ使えるかんたんmini  
**Canon EOS M6/M5**  
基本&応用 撮影ガイド

佐藤かな子・ナイスク◎著  
B6変形判・192ページ 定価(本体1520円+税)  
ISBN978-4-7741-9003-7



今すぐ使えるかんたんmini  
**SONY alpha6500**  
基本&応用 撮影ガイド

河野鉄平・MOSH books◎著  
B6変形判・192ページ 定価(本体1520円+税)  
ISBN978-4-7741-8991-8



今すぐ使えるかんたんmini  
**オリンパス OM-D E-M5 Mark II**  
基本&応用 撮影ガイド

吉住志穂・中村貴史・ナイスク◎著  
B6変形判・192ページ 定価(本体1380円+税)  
ISBN978-4-7741-7254-5

# 歴史探訪の旅、はじめませんか？

そろそろ夏休みも終わり。仕事が忙しくクーラーの効いたオフィスに籠もって夏を満喫できなかった方は、今から秋休暇の予定を立ててみるのはいかがでしょうか？ 趣味実用編集部からは歴史を訪ねる旅を提案いたします。

## 旧街道あるきの旅

普段、何気なく歩いている道の端にある石積。実はそこが江戸時代の旅人を見送り、別れの水盃を交わした大木戸跡だと知ったら、景色が違って見えてくるのではないのでしょうか。旧街道は交通の要衝であり、多くの史跡があります。これから歴史を訪ねる旅をスタートするなら、職場やお住まいの近くにある旧道から歩き始めるとよいでしょう。とはいえ「塩の道（千国街道）」や「大古道（矢倉沢往還）」のような、庶民が経済活動や信仰で歩いたディープな道ではなく、まずは大名も通った「王道」の五街道をお薦めします。

お薦めは古（いにしえ）の風情を感じる区間をピンポイントで歩いてみることに。古い町並みが残る関宿、江戸時代に敷設された石畳のある箱根八里や金谷宿などを訪れ、往時の旅を追想する。あるいは、「江戸グルメ」「街道の祭り」「一里塚ラリー」などテーマを設定して、縁のある場所を自転車やローカル鉄道、バスの旅で訪れるのも楽しいでしょう。

## 街道に城郭あり！

「交通の要衝」といえば城です。東海道を監視する砦や山城だった「蒲原城」「丸子城」、宿が城下町でもあった「桑名城」「（伊勢）亀山城」「水口城」などたくさんあります。日本100名城に選定されている「山中城」「駿府城」「掛川城」「岡崎城」も、東海道歩きで立ち寄ることができます。また、お城ではありませんが、知立と鳴海宿のあいだには「桶狭間古戦場伝説地」もあり、桶狭間の戦いで織田・今川両陣営が使用した砦址には、東海道からは少し離れますが徒歩でのアクセスも可能です。



江戸時代、鳴海絞ブランドを確立した鳴海宿。有松の家並みも往時を偲ばせる。



日本橋から23番目の畑宿一里塚。東海道では一里塚跡が122箇所、確認されている。

弊社から発売中の、歴史探訪の旅に役立つアイテムを下に紹介します。お城シールを貼ったり、訪れた一里塚を塗りつぶして記録したり、工夫の詰まった書き込み式手帳です。暑さが落ち着いたら皆さんもぜひ、旅手帖を携えてタイムトラベルをお楽しみください。

日本100名城の一つ岡崎城では、家康公の「かみ像」がお出迎え。



## テーマを設けた道中計画

東海道には53の宿（場）がありましたが、すでに道が付け替えられたり、マンションやFC店が軒を並べるアスファルトの道が続く箇所も多く、よほど気合いの入った方でないと完歩するのは大変です。



吉田宿の名物料理として東海道来に広まった菜飯と豆腐田楽。丸子宿のとろろ汁などもおすすめ。



大人の趣味採集帳シリーズ

### ぬりつぶし「東海道五拾七次」の旅手帖 日本橋～見付宿編

クラブツーリズム講師会事務局◎監修  
A5判・160ページ 定価(本体1380円+税)  
ISBN978-4-7741-8162-2



大人の趣味採集帳シリーズ

### ぬりつぶし「東海道五拾七次」の旅手帖 浜松宿～三条大橋／高麗橋編

クラブツーリズム講師会事務局◎監修  
A5判・160ページ 定価(本体1380円+税)  
ISBN978-4-7741-8332-9



### 城めぐり手帖「現存天守編」 自分だけのトラベルノート

萩原さちこ◎著  
B6判・192ページ 定価(本体1280円+税)  
ISBN978-4-7741-8403-6



### 城めぐり手帖「戦国武将・合戦編」 自分だけのトラベルノート

萩原さちこ◎著  
B6判・192ページ 定価(本体1280円+税)  
ISBN978-4-7741-8891-1



# 生前整理！ デジタルの資産も

## ■スマートフォンには大切なデータがたくさん含まれている

今や日常生活に欠かせない存在となったスマートフォン。写真や動画を撮ったり、LINEなどのSNSや、メール・、ショートメッセージを送ったり、Webや動画を見たり、ゲームをしたり、動画を見たりと、毎日さまざまな用途で使われています。

日々使われているスマートフォンには、その人の大切なデータがたくさん含まれています。たとえば、写真。行楽地に出かけて何の気なしに撮った家族や友人とのスナップが、あとから見ればかけがえのない思い出の品となることは多々あります。あるいは、連絡先。最近は紙の手帳ではなく、スマートフォンで連絡先を保管している人も多いでしょう。スマートフォンに入っているこれらの個人的なデータは、デジタルの資産であると言えます。

## ■デジタルデータと情報端末はその人のデジタル資産

その人が持っているスマートフォンや携帯電話、パソコンなどの情報端末、その中に保存されているデジタルデータ、インターネット上にあるFacebookやLINE、ツイッターなどの情報、ネット銀行の預金など、その人に関係するさまざまなデジタルデータ（情報）と情報端末は、すべてデジタルの資産と考えて良いでしょう。

### ▼デジタル資産の例

①情報端末そのもの	スマートフォン、携帯電話、パソコンなど
②情報端末に保存されているデータ	家族の写真、動画、連絡先、メモなど
③インターネット上にあるデータ	SNSの登録情報、書き込み、メッセージ、ブログ、ネット銀行の預金、など

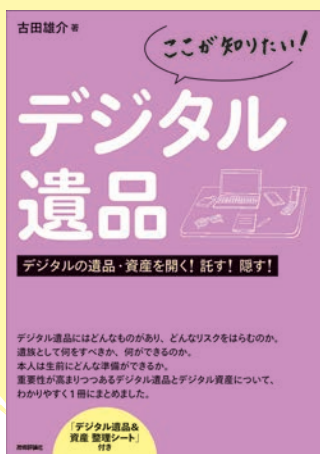
## ■持ち主が亡くなると、デジタル遺品に

これらデジタルの資産は、持ち主が亡くなったあと、デジタルの遺品（デジタル遺品）となります。しかし、そのままでは内容を確認することはできません。たとえば、家族の思い出の写真をスマートフォンに撮りためていた場合、どうすればよいのでしょうか？

まず、写真が保存されているスマートフォンの「ロックを解除する」という作業が必要になります。デジタル遺品は、通常の「モノ」のように物体としてあるわけではないので、保存されている容器物を開けないと、中身は現れません。スマートフォンには通常、パスワードや指紋認証などでロックがかかっているため、持ち主以外の人が開けるのは至難の業です。開くことができないと、もはや思い出の写真を見ることはできません。

パソコンなどにバックアップが取ってあれば、そちらを参照することもできます。しかし、パソコンの中を見るためには、また別のパスワードが必要です。開くことができたととしても、持ち主が使いやすいように最適化されているので、どこに何があるかがわかりにくく、欲しい写真が保存されている場所を探し出すのは意外に大変です。写真のデータを探し出せなかった場合、家族にとっては、大切なものが失われてしまうことになります。逆に、パソコンの中から、故人が自分以外の人に知られたいくなかった秘密のデータが見つかることもあるそうです。

『[ここが知りたい] デジタル遺品』では、デジタル遺品の処理や相続はもちろんのこと、自分の身に万が一のことが起きたとき、家族が困らないように、また、自分の名誉が守られるようにするために、将来デジタル遺品となる自分のデジタル資産をうまく生前整理する「デジタル終活」の方法も具体的に紹介しています。是非、ご一読ください。



8月中旬発売

## [ここが知りたい] デジタル遺品

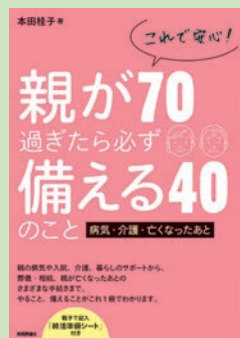
デジタルの遺品・  
資産を開く! 託す! 隠す!

古田 雄介◎著  
A5判・192頁 予価1480円  
ISBN978-4-7741-9169-0

好評既刊

親が70過ぎたら  
必ず備える40のこと  
病気・介護・亡くなったあと

本田 桂子◎著  
A5判・192頁  
定価(本体価格1480円+税)  
ISBN 978-4-7741-8783-9



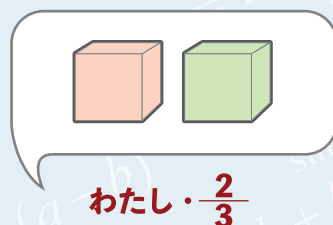
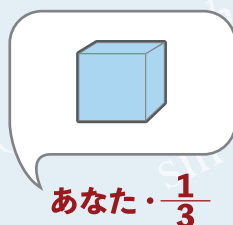
# 瀬山士郎先生の 数学よもやま話

## 連載⑧ ……数学者も間違える確率の問題②

前回に続いて、モンティ・ホール問題について考える。問題は次の通りだった。

**問題** 3つの箱があり、1つに賞品が入っていて、残り2つは空箱である。解答者が1つの箱を選ぶと、どの箱が当たりか知っている出題者が、残った2つの箱のうち空箱を開けて見せ、箱を取り換えてもいいという。取り換えたほうがいいだろうか。

答えは「取り換えた方がいい」。取り換えると当たる確率は3分の2に増える。多くの人が、残った箱は2つ、どちらかが当たりなのだから、当たる確率はいずれにしても2分の1でうっかり出題者の口車に乗らなくても当たる確率は同じで2分の1だ、と考える。しかしこれは間違い。これはこう考えると分かりやすい。解答者が1つの箱を選び、出題者は残った2つの箱を選んだと考えるのである。もちろん出題者は2つの箱を選んだのだから、当たる確率は解答者の2倍である。ただし、出題者の選んだ2つの箱のうち片方は空箱なのだが、そのことは最初から解答者にも分かっているのだから、出題者が空箱であることを知っている片方の箱を開けても開けなくても、確率に影響は与えない。したがって、解答者の当たる確率は3分の1、出題者の当たる確率は3分の2である。



この問題はうまくできている。箱の数3が微妙に効果的なのだ。これを100個の箱にしてみるとよく分かる。解答者は1つの箱を選び、出題者は残りの99箱を選ぶ。そのうち98箱は空箱で、それは事前に解答者も知っているし、出題者はどれが空箱なのかも知っている。出題者が空箱98個を開けて見せると解答者の当たる確率は2分の1に上がったか？ そんなことはない、出題者が箱を開けようが開けまいが、解答者の当たる確率は100分の1のまま、残った箱に当たりがある確率は100分の99である。箱の数が3個だと、それが巧みにカバーされているのである。



残暑が厳しいときは、  
冷房の効いた室内で読書！

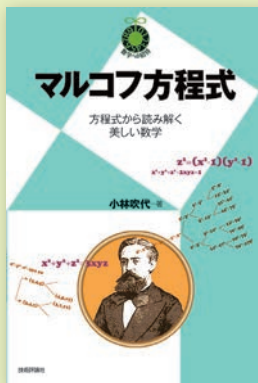
## サイエンス系の新刊はこちらです。



「名木」を植物学から考察すると!?  
植物学者とめぐる  
目からウロコの名木探しの旅

### 東京名木探訪

近田 文弘 ● 著  
川嶋 隆義 ● 写真  
A5判ソフトカバー / 224ページ  
定価(本体2380円+税)  
ISBN978-4-7741-9108-9



$x^2 + y^2 + z^2 = 3xyz$   
この式は何かどう魅力的なのか!?  
無数の解の不思議にぐっと迫る!

### マルコフ方程式 方程式から読み解く美しい数学

小林 吹代 ● 著  
四六判ソフトカバー / 256ページ  
定価(本体1720円+税)  
ISBN978-4-7741-9104-1

※書籍のデザインや情報は、変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。